

# 多面的機能支払(農地・水・環境保全向上対策)の紹介

## 中里地区保全会（紀北町）

### 【組織の概要】

取組面積 田：5.5ha 畑 2.68ha

主要施設 水路2.7km 農道0.2km

構成員 農業者個人12名、農業者以外6名

私たちが活動する地域は、三重県の東紀州地域において最北端に位置する紀北町にあります。

### 【活動の紹介】

組織としては、平成26年度から活動しており、高齢化や過疎化など厳しい情勢が地域を取り巻くなか、18名の構成員により、農道の草刈や獣害防止柵の維持管理、豊作を祈願した行事「虫送り」など通じて地域で農地を守る取り組みを行っています。



農道の草刈



虫送り

活動の中で小学生の田植え・稲刈り体験、保育園児にはじゃがいも掘り体験を行っており、中学生の農業体験も受け入れています。農業体験を通じて食の大切さ・収穫の喜びを学ぶ機会を作っています。



小学生の稲刈り体験



田植えの説明を行う松永会長

こうした活動は多面的機能支払交付金による活動以前から取り組んでおり、今年で35年目を迎えました。

次世代を担う子どもたちに、「いただきます」「ごちそうさま」という言葉に込められた5つの感謝（自然、いのち、労働、知恵、周りの人）を実感し、自然や郷土を愛する心を育む取り組みを行っています。

農業体験のほかに菜花の植栽活動も行っており、開花の時期には地元幼稚園をはじめ、多くの人が訪れています。



植栽活動の菜花